

■GAPの価値を共有する フードチェーン連携 パートナー会

販売側から GAPのニーズの必要性について



GLOBALG.A.P. 県GAP

JGAP

イオン九州株式会社
九州商品開発部 福山

■1996年 カイワレ大根事件 又2002年 中国
残留農薬問が大きくマスコミに取り上げられる
(実際は、海外は、1980年代から毒菜等問題)



■目に見えない、商品等の問題に気づく→**安心・安全の意味**に気づく 又 仕入責任・販売責任の問題も発生。



■2002年 イオン農産物取引様品質管理基準
AEON Produce Suppliers Quality
Management Standards (A-Q)

イオンの農産物取組み宣言 (A-Qの実践)

1) お客様の安全で健康な食生活に貢献します。

- ・農産物の品質と安全を確保いたします。
- ・第三者監査を導入いたします。
- ・5Aday運動を推進いたします。

2) お客様に安心な商品をお届けします。

- ・お客様の声を迅速に活かします。
- ・トレースアピリティ(栽培・流通履歴情報等)の確保を目指します。
- ・情報の公開に努めます。

3) 環境負荷の低減に努めます。

- ・化学農薬 化学肥料の使用を極力低減し 生態系の保全に努めます。
- ・リターナブルコンテナを積極的に活用し、ゴミの削減に努めます。
- ・包装資材や農業資材の効率的活用で、ゴミの削減に努めます。
- ・効率のよい運送運搬を推進と、炭酸ガス排気量の削減に努めます。

4) 地域の自然を活かす農業の実践を目指します。

5) 生産者と健康と安全 そして福祉を大切にします。

6) お客様と生産者及び流通に係わる全ての人達とパートナーシップを大切にします。

■イオンGAPの取組みは、2002年からスタート



■2002年 イオンが考える 安全・安心

食品の質と安全		内容	法規・基準類	基準内
安全	残留農薬	殺虫・殺菌・除草剤・・	食品衛生法	基準内
	微生物	病原性大腸菌(O157)・・・・・	食品衛生法	基準内
		カビ毒 自然毒・・	食品衛生法	基準内
	重金属	カドミウム・水銀・砒素・・・・・		
	化学物質	ダイオキシン・・・		
		食品添加物	食品衛生法	基準内
	放射線			
	硝酸態窒素	ほうれん・こまつな・チンゲン・・・		
安心	遺伝子組み換え表示商品	生鮮	自主基準	厳守
		加工	JAS法	
	アレルギー表示	食品衛生法	食品衛生法	基準内
	期限表示	食品衛生法	食品衛生法	基準内
正直	計画と記録と保管に裏付けされた管理	イオンの管理様式に基づき計画と記録作成されている	記録がある。	
	トレサビ		記録がある。	
	農薬使用	殺虫・殺菌・除草剤・・・	農薬取締法 農薬安全基準	厳守

■2016年～30年までに、地球環境や気候変更に配慮しながら、継続可能な暮らしを営むためにする事の目標

2015年 国連サミット 世界193カ国が合意した持続可能な開発目標



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
世界を変えるための17の目標



例えばSDGs、内容は・・・ 17項目 と169のターゲットからなる。

- 貧困や飢餓の根絶
- 海洋資源の保全
- 陸域生態系・森林資源の保全等



写真提供：内閣広報室

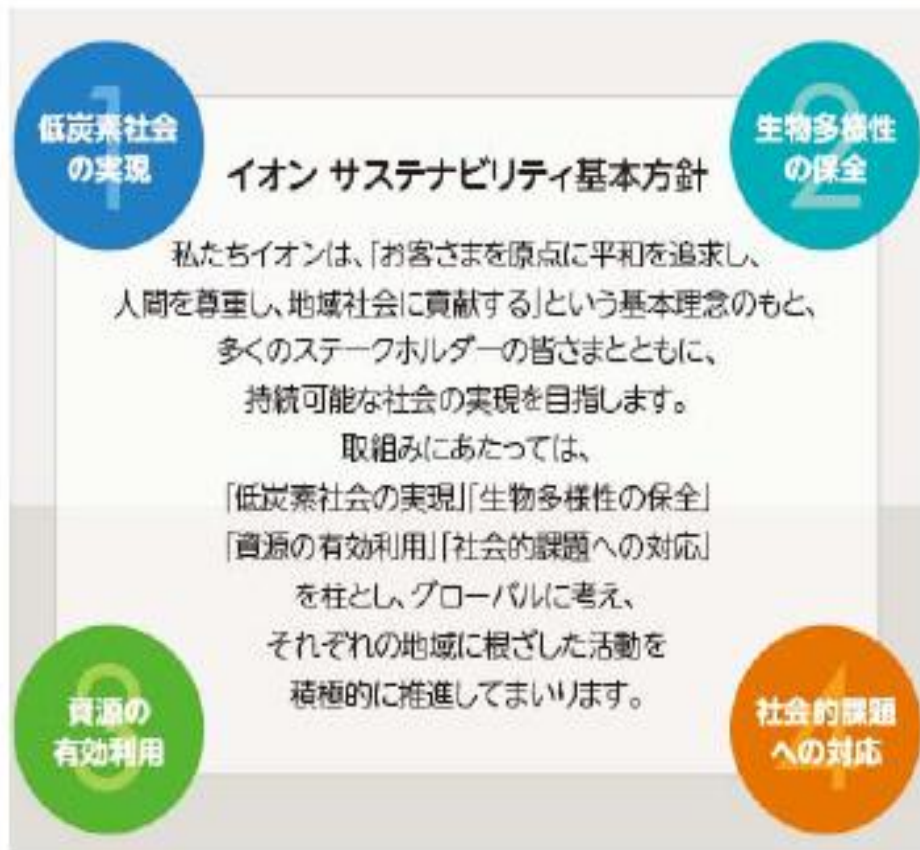


写真提供：内閣広報室

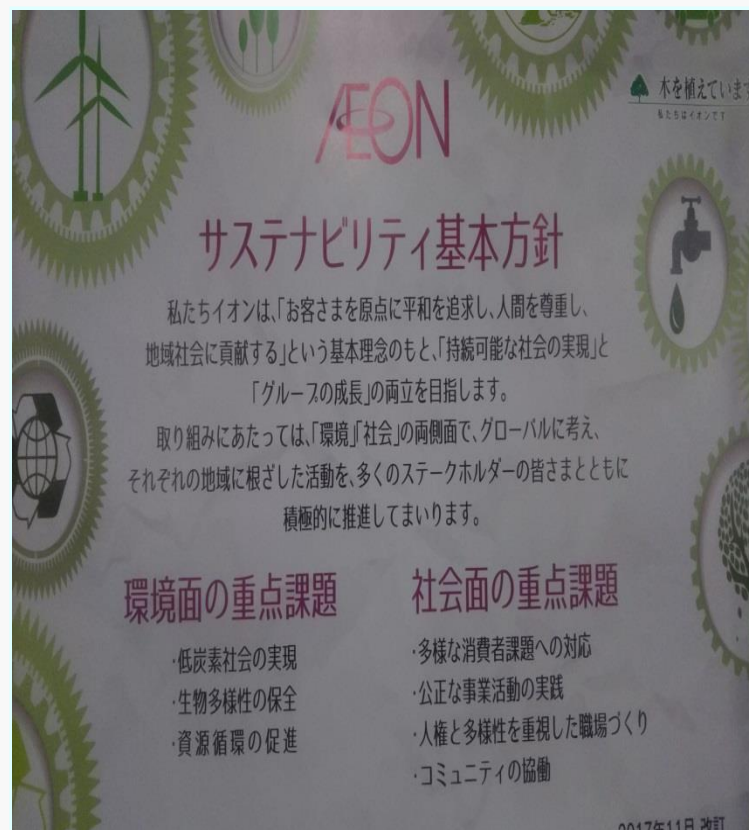
■SDGsを受けて 企業はどうするのか？

■世界の目標になっている持続可能な取り組みを受けて。 2017年

【イオン サステナビリティ基本方針】



★イオンの店舗・事務所にパンフレットが貼られてある



■SDGsを受けて 企業はどのようにするのか？

■イオンの取り組みチャレンジ

「ビッグチャレンジ2020」10の活動項目

1 低炭素社会の実現

- 「イオンのecoプロジェクト」の推進
- 「イオン自然冷媒宣言」の実行
- 商品・サービスでのCO₂削減

2 生物多様性の保全

- 持続可能な調達ガイドラインの制定
- ネクスト1,000万本 (イオン 森の循環プログラム)

3 資源の有効利用

- 廃棄物ゼロへの挑戦

4 社会的課題への対応

- お客さまのヘルシーライフを応援する商品の提供
- ソーシャルブランドの強化
- 外国人従業員の雇用拡大
- 女性管理職比率の拡大

■ 今回のGAPの必要においては

■ イオンの調達(食品等全体の仕入)→
生物多様性の保全+社会的課題への対応が求められる。

イオンの社会的企業責任

■2020年に向けての 持続可能な調達取り組み目標

【イオン持続可能な調達方針・2020年目標】

対象	イオン持続可能な調達方針	持続可能な調達2020年目標
農産物	自然・生態系・社会と調和のとれた持続可能な農産物の調達に努めます。 自らも野菜を栽培することで安全でおいしい野菜を提供し、安心してらせる食の未来の創造に貢献します。	・プライベートブランドは、GFSI ^{※1} ベースの適正農業規範(GAP)管理の100%実施をめざす ・オーガニック農産物売上構成比5%をめざす
畜産物	自然・生態系・社会と調和のとれた持続可能な畜産物の調達に努めます。 自らも牛肉を生産することで安全でおいしい牛肉を提供し、安心してらせる食の未来の創造に貢献します。	・プライベートブランドは、GFSIベースの食品安全マネジメントシステム(FSMS)または、適正農業規範(GAP)による管理の100%実施をめざす

GLOBAL G.A.P.

■SDGsを受けて 企業の目標

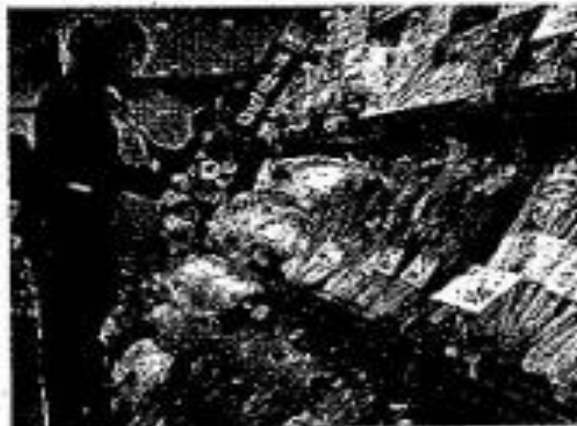
対象	イオン持続可能な調達方針	持続可能な調達2020年目標
水産物	資源の枯渇防止と生物多様性保全の観点から、定期的にリスク評価を行います。また、リスク低減のために、実行可能な対策を検討し、持続可能な水産物の調達に努めます。（＊１）	・イオン（株）連結対象の総合スーパー、スーパーマーケット企業で、MSC ^{※2} 、ASC ^{※3} の流通・加工認証（CoC）の100%取得をめざす ・主要な全魚種で、持続可能な裏付けのあるプライベートブランドを提供する
紙・パルプ・木材	適切に管理された森から生産された木材やパルプを商品の原材料や店舗の資材に活用し、森林破壊の防止に努めます。（＊２）	・主要なカテゴリーのプライベートブランドについて、持続可能な認証（FSC [®] ^{※4} 認証等）原料の100%利用をめざす
パーム油	商品の原材料として使われるパーム油について、森林破壊の防止及び生物多様性に配慮した調達に努めます。	・プライベートブランドは、持続可能な認証（RSPO ^{※5} 等）原料の100%利用をめざす



◎水産では 2015年より、水産売場内に認証仕様品の専門売り場を設置

□企業に環境・社会的な課題、企業統治 への対応

国際認証品に 全面切り替え



イオンは20年までにPBのGAP取得100%を目指す（19日、東京都目黒区のイオンスタイル碑文谷店で）

イオン農産物PB 20年めど

流通大手のイオンは19日、2020年までに農産物のプライベートブランド（PB）商品全てに国際的な農業生産工程管理（GAP）取得することを明らかにした。20年の東京五輪・パラリンピックでは食品調達基準にGAP認証が条件となっている。

同社では国産農産物の市場拡大の好機と捉え、同GAPを強調した商品を売り込む。

同日、同社が発表した「持続可能な商品調達方針」の中で公表した。農産物のPB商品は「グリーンアイ」ブランドで展開、現在2割が同GAPを取得している。

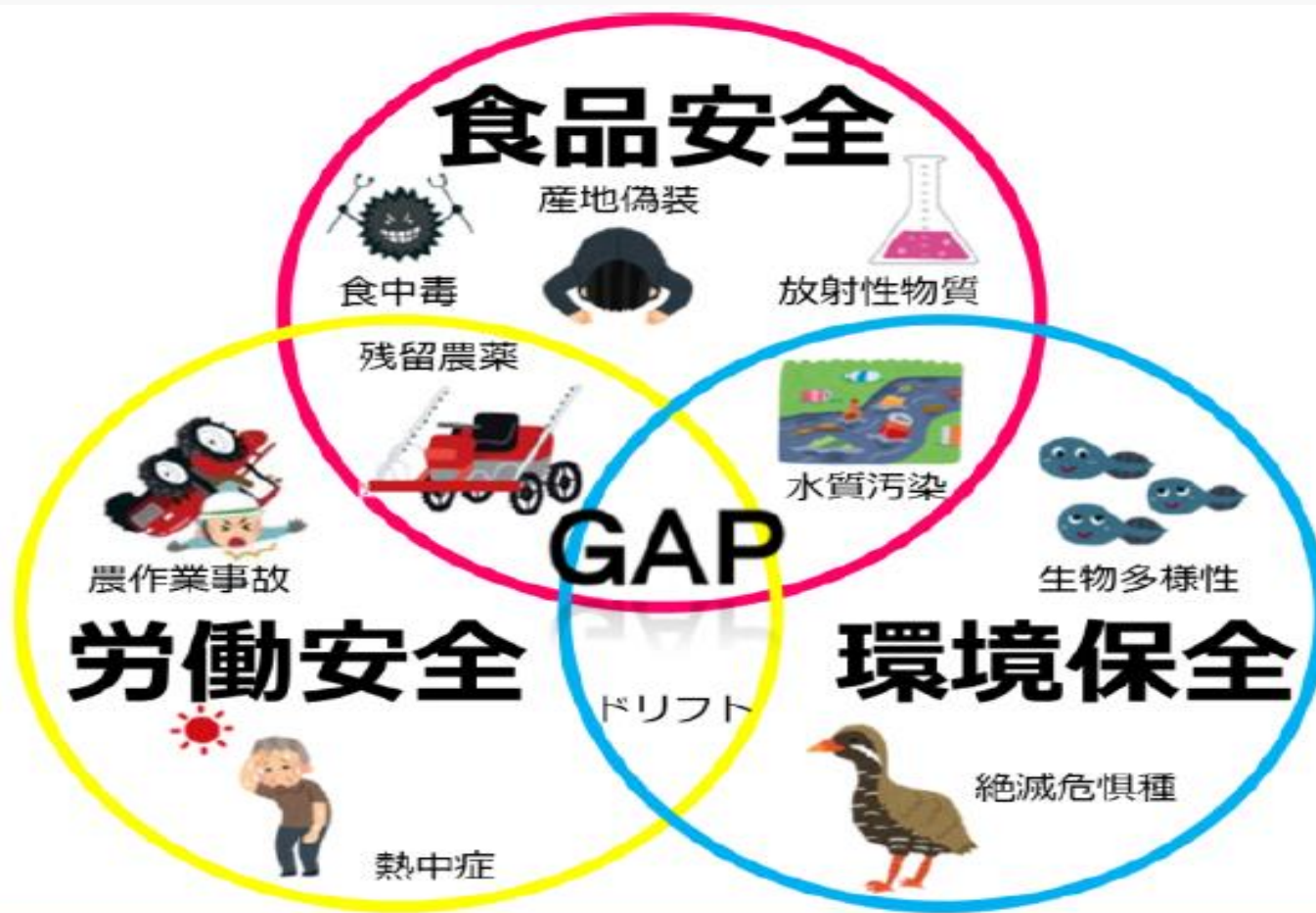
既に子会社で展開する21農場のうち20農場が取得している。今後、全国4000人の契約農家を中心に取得を働き掛ける。一般生産者や流通業者向けに同GAPに関するセミナーを開催し、同GAPの普及や認証取得への支援も行う。

同社の三宅孝執行役は「世界市場を真摯に考える必要がある」と述べ、将来的にはGAPを生かし、海外店舗でも国産の農産物を販売していきたい考えを示した。

GLOBALG.A.P.

■再度確認 なぜGAPが必要なのか？

■GAPは、食品安全・労働安全・環境安全が含まれている



■社会的な責任として、当たり前取り組み。

■各企業のGAP推進の取組み

■GAPを推進する企業が増えている

○イトーヨーカ堂 顔が見える野菜 積極的に拡大



○ローソン ・ローソンは、店舗での商品販売時に、積極的にGAPの訴求を活用する。(ロソンファームは、JGAP認証を推進)



○JR九州ファームは、グローバルGAPの管理で取組み、直営店でその商品を販売。

○日本生活共同連合会



■このような、動きは、農産物でだけではない。

HACCPによる衛生管理の制度化→2018年 法制化→
2020年 施行

HACCP(危害分析 重点管理)食品の仕様と製造
工程管理



対象事業→食品製造業・飲食業・食品小売業・食品
の保管業・配送業等



■衛生管理の策定 ・ 重点管理の記録の必要性

基本 食品事業者を対象とした、これらの制度化は、認証制度化ではない。
レベルを分けて実施される。

■このような、動きは、農産物だけではなく。

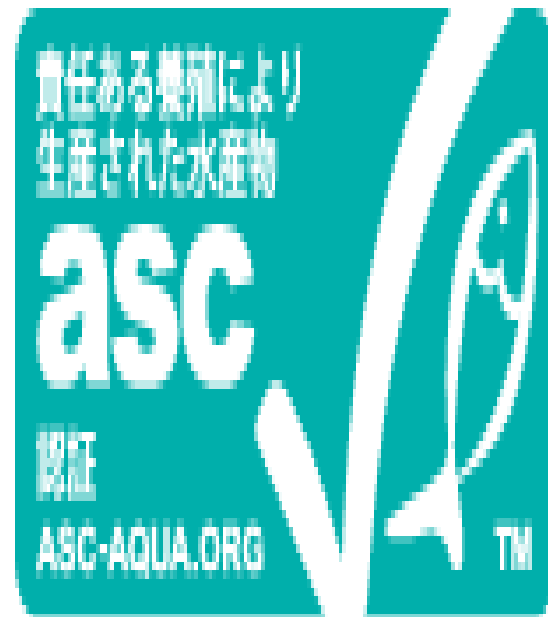


Marine Stewardship Council

持続可能な漁業で獲られた認証水産物



責任ある、養殖管理



■海のエコラベルは、国際認証制度になっており、持続可能な儀業の認証として、広まりつつある。

■調達の現状と今後

■本部集約商品

商品のくくり	仕入の流れ	商品例	現状構成		GAP状況
PB商品	* 集約商品⇒市場外商品	国内・海外の野菜・果物・加工品 現状ア タイムで110 特に野菜は、イオン九州開 発商品が多いトマト・ピーマン・ニンジン・ 玉葱・ジャガイモ・ねぎ・にんにく・しょう が・ごぼう・ミヨウガ・ミニトマト・バナナ・リ ンゴ・ミカン ドライフルーツ・水物加工等	13%	⇒	GGAP基準目指 す
輸入商品	* 集約商品⇒市場外商品	グレープ・オレンジ・キーウイ・バナナ・輸 入ブドウ・輸入アスパラ・輸入ブロッコリー 輸入にんにく・輸入しょうが等	13%	⇒	GGAP基準目指 す
NB集約商品	* 集約商品⇒市場外商品	夏場熊本キャベツ・北海道ブロッコリー・ 北海道大根・長野レタス・長野サニーレタ ス・孺恋キャベツ等 きのこ・かいわれ・ス プラウト等(工場型野菜) もやしは、PB を除いて 地場を残しています・果物で は、山梨ぶどう・和歌山の種ナシ柿など。	12%	⇒	何らかのGAPの推 進と農場確認の実 施(最低ガイドライ ン)
九州 地産域 商品	* フェアー商品⇒市場外商品産地 経 済連・農協仕入 一 部市場商品あり。	各県の有名産地の商材 宮崎マンゴー・ 鹿児島さつまいも・大分産梨・熊本スイ カ・長崎ビワ 佐賀玉ねぎ・アスパラ 福 岡 いちご等	6%	⇒	何らかのGAPの推 進(県GAP JGAP カ イドライン)
加工品	* 加工商品⇒市場外商品	水煮野菜・カット野菜・関連加工商品・ドラ イフルーツ各種・甘栗・落花生等	5%	⇒	イオン基準の工場 検査実施

■調達の現状と今後

■地区仕入れ商品					
商品のくくり	仕入の流れ	商品例	現状構成	⇒	GAP状況
A地区仕入	基本 市場経由商品	基本・輸入野菜・輸入果物以外を除き、野菜・果物 全般 但し、PB・本部契約産地などのバッテングをしないようにしている。特に、葉物商材・地場の特産品等	31%	⇒	何らかのGAPの推進(県GAP JGAP カイドライン)
B地区集約	基本 市場外 商品	朝どり いちご・朝どり トウモロコシ・みかんなど +ギフト含む	5%	⇒	何らかのGAPの推進と農場確認の実施(最低ガイドライン)
農産市場	基本 市場外 商品	地元の生産者が栽培した商品 野菜・果物全般	15%	⇒	何らかのGAPの推進(県GAP JGAP カイドライン)

■ 基本的な、品質の考え

求められる3つの品質		求められる対応
官能品質	● 食感 甘い、酸っぱい、にがいシャキシャキ感等 ● 内観、外観 色、形、大きさ重さ ● その他 香り、重さ等	農産物の基準・規格化 (規格、基準義務化、法制化) ● JAS法 ● 食品衛生法 ● 健康増進法
成分品質	● 栄 養 成 分	基準・規格化への科学的対応 ● 適正規範 ● グローバルGAP SQF2000 ● 農産物の品質ISO規格 ● ISO22000・ISO14000・ISO9000 ● SA8000・MPS・MSC・WWF ● トレーサビリティ ● ガイドライン
倫理品質	● 安全について ● 表示 ● トレーサビリティ ● 環境 ● 人権	検証・第三者監査

■まだまだお客さまから、**GAP**を取得している商品は、**どれですか？**と聞かれるのは、かなり少ない。

しかし

○お客さまから販売者責任（社会的責任）問われる時代

■お客さまと一緒に。

○お客さまに、お買い物で、環境の取組み参加を、選択できる企業に。

○安全・安心に関する、ものさし のズレを合わせる努力。
（お客様のものさしと本来の安心・安全のものさしを合わせる。）